

# 平成29年度 第42回関東中学校軟式野球大会

## 日本大学第二中学校(東京) 対 船橋市立七林中学校(千葉)

### 猛攻七林中！逆転で初戦を勝利で飾る。



千葉県総合スポーツセンター野球場													
1回戦 第1試合		開始時間		9:25		終了時間		11:00		試合時間		95分	
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
日本大学第二中学校(東京)	1	0	1	0	0	0	0						2
船橋市立七林中学校(千葉)	0	0	0	5	0	0	×						5

【審判】 球審：小林 健二 一塁：近藤 洋介 二塁：羽成 聖治 三塁：山田 淳広  
 【投手-捕手】 日本大学第二中学校(東京) 投手-捕手：岸本-内田  
 船橋市立七林中学校(千葉) 投手-捕手：池田、市川、水口-菅谷  
 【長打】 二塁打：西村(日大二)、田中(七林)  
 三塁打：高橋(七林)  
 本塁打：

〈試合経過〉 初回、日大二中は二死1・2塁から小磯君がセンターへはじき返しタイムリーヒット。1点を先制した。3回表二死から西村君が右中間を破る2塁打で出塁すると、続く内田君がライトの前にしぶとく落として追加点をあげた。一方七林中は4回の裏、先頭の水口君がレフト前ヒットで出塁すると、すかさず盗塁を敢行。その後四球などで無死満塁となると、高橋君の走者一掃の3塁打。さらには堀江君の犠牲フライ、大柴君のスライズで5点を取り返した。その後、水口君が安定した投球を見せ、見事初戦を勝利で飾った。

日本大学第二中学校(東京)										
打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	8	戸谷 進太郎	4	4	0	0	2	0	0	0
2	5	高田 隆俊	4	4	0	0	0	0	0	0
3	7	西村 優吾	3	3	1	0	0	0	0	0
4	2	内田 幸佑	3	2	1	1	1	1	0	0
5	9	小磯 孝平	3	3	2	1	0	0	0	1
6	3	山田 晃生	3	2	0	0	1	1	0	0
7	1	岸本 幸紀	3	3	1	0	2	0	0	0
8	4	大内 成晃	3	2	0	0	0	0	1	0
9	6	小松 怜生	3	3	0	0	0	0	0	0
計			29	26	5	2	6	2	1	1

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
岸本 幸紀	6	18	25	87	5	1	3	5

船橋市立七林中学校(千葉)										
打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	4・1	水口 太貴	3	3	2	0	0	0	0	1
2	6	上吉原 歩	3	3	0	0	0	0	0	0
3	2	菅谷 真之介	3	2	0	0	0	1	0	0
4	3	高橋 凌	3	3	1	3	0	0	0	0
5	8	田中 利空	3	2	2	0	0	1	0	1
6	7	堀江 康太	3	2	0	1	0	0	1	0
7	5	大柴 理央	3	2	0	1	0	0	1	0
8	1	池田 唯人	0	0	0	0	0	0	0	0
	1・4	市川 日南太	2	1	0	0	0	1	0	2
9	9	林 駿佑	2	2	0	0	1	0	0	0
計			25	20	5	5	1	3	2	4

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
池田 唯人	1	3	6	22	1	2	1	1
市川 日南太	2	6	8	36	2	2	0	1
水口 太貴	4	12	15	59	2	2	1	0



チームコメント

**七林中 野田監督**  
 県大会での硬さが抜けて、良い状態で試合に臨むことができた。相手のスイングの鋭さ、身体の高さに脅威を感じた。2巡目の水口君の出塁が大きかった。明日は相手はどこでも自分たちの野球をするだけです。

**七林中 菅谷主将**  
 先制はされたけれども、ベンチは落ち着いていた。4回は1番打者からだったので、気合を入れなおして全員で勝負することができた。

**日大二中 福嶋監督**  
 先取点をとって、守備からリズムを作ることができた。自分たちの野球をすることができた。相手の4回裏の攻撃はさすがの一言。うちとの差はそこにあったと思う。

